

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	08 05 02	中期総合計画主要施策番号	1-08,2-03	担当課	部・課	農政部農地整備課
事業名	かんがい排水事業(公共【生産基盤】)				内 線	3151
					E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp
実施期間	S25 ~	根拠法令等	土地改良法、土地改良事業実施要綱、土地改良事業関係補助金交付要綱			
実施方法	県が直接実施、市町村・土地改良区へ補助金を交付し実施					国庫・県単 補助公共

事業の概要等	目的 (必要性)	農業生産の基盤である農業用排水施設の補修・更新により、農業用水を安定的に供給し、農業生産量の安定と品質確保を図る。
	対 象	農業用排水施設
	目指すべき姿	・基幹・末端農業水利施設の計画的な補修・更新により農産物の安定生産と品質確保を図る。 「第6次長野県土地改良長期計画」における期間内整備目標 ・基幹的農業用排水路の「機能保全計画」策定延長:555km(H20～H24) ・基幹的農業用水利施設の更新延長:55km(H20～H24) ・末端農業用水利施設の更新延長:530km(H20～H24)
	事業内容	破損や漏水により機能が損なわれている農業水利施設の補修・更新を行う。 (補助率:県営【国】50%【県】25%【市町村等】25%、団体営【国】50～55%【県】1%【市町村等】49～44%)

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 (H24への繰越額: 926,853千円)
	最終予算額 (A)		千円	2,981,359	3,131,738	2,671,214	
	決 算 額 (B)		千円	2,161,773	2,203,845		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	548,509	684,733	739,175	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	26.00	27.50	26.40	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	2,161,773	2,203,845	2,671,214	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 23年度完了 (基幹) 3地区 (末端) 6地区 (効率指標算出式) 概算事業費/(基幹的農業水利施設の実施地区数+末端農業水利施設の実施地区数)
	実施地区数(基幹) (活)	地区	19	23	29	
	実施地区数(末端) (活)	地区	23	18	19	
	基幹的農業用排水路の「機能保全計画」策定延長(累計)(活)	km	386	429	555	
	基幹的農業水利施設の更新延長(累計)(活)	km	28	37	55	
	末端農業水利施設の更新延長(累計)(活)	km	250	415	530	
<効率指標(単位当たりコスト等)> 1地区当たり事業費	千円/地区	51,471	53,752	55,650		

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	「第6次長野県土地改良長期計画」における期間内整備目標 ・基幹的農業用排水路の「機能保全計画」策定延長(累計):444km ・基幹的農業水利施設の更新延長(累計):44km ・末端農業水利施設の更新延長(累計):424km		・基幹的農業用排水路の「機能保全計画」策定延長(累計):429km ・基幹的農業水利施設の更新延長(累計):37km ・末端農業水利施設の更新延長(累計):415km 以上から、「概ね期待どおり」であった。		b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	・更新時期を迎えている施設が多く、事業の実施要望は増加している。 ・土地改良法に基づき県・市町村が主体となり事業を実施している ・補修工法の採用など施設の長寿命化・コスト縮減に努め、計画的・効率的に実施している。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	農業の生産性の向上のみならず、潤いとやすらぎの場を創出する基幹的用排水施設の整備について、更新整備のニーズが増加するなか、県が事業主体となりより一層計画的かつ効率的な投資に努める必要がある。
	特記事項	